

 1年生 理数コース 探究コンテスト -11月10日(日) -

11月10日(日)、1学年理数コースの生徒は、静岡大学浜松キャンパスで行われた高校生探究・情報コンテストに参加しました。

生徒たちは、1学期末～2学期初めにかけて、個人またはグループでテーマを決め、科学探究の時間を使って、探究内容をポスター形式でまとめました。準備や発表練習に十分時間が取れない中、最大限の努力をして臨めたのではないかと思います。

当日はポスターの前で内容を発表し、審査員や一般の方々から質疑応答をしていただきました。初めての経験で緊張しながらも一生懸命説明する姿が見られました。

【生徒感想文より】

- ・自分の考えを大学の教授などと深めることができたのが良かった
- ・自分たちの研究を審査員や一般の方々にってもらうことで、新たな気づきや、発見があった
- ・色々な学校の人の探究を聞くことができ、とても有意義だった



 2年生 修学旅行報告 -11月11日(月)～11月15日(金) -

グアムコースは南太平洋戦没者慰霊公苑や戦争記念館にて平和学習を行いながら、海外の文化や習慣に触れる貴重な学びの体験をしてきました。食中毒のニュースや天候不良により、事前に下調べをして準備してきたことのいくつかが実施できない予想外の展開にもかかわらず、与えられた状況下で最大限の思い出が作れるように、生徒一人ひとりが前向きな姿勢で旅程を楽しんできたことが印象的でした。

特に現地の高校との交流では、スピーチとプレゼンテーションに始まり、昼食やスポーツを一緒に楽しんだり、バディの授業に参加したりして言語の垣根を越えた絆が芽生え、多くが涙のお別れで幕を閉じました。非常に感慨深い時間を過ごしたと推察します。



沖縄コースは、盛りだくさんのメニューで、肌で感じる現地学習をすることができました。沖縄科学技術大学院大学の訪問では、最先端の設備を見学するとともに、理系文系に関係なく興味深く聞ける講話で、各自の将来について深く考えるきっかけとなりました。コザの町をガイドの案内で歩いて巡る研修は、沖縄戦や米軍基地問題などを五感で感じる経験になりました。ひめゆり平和祈念資料館、平和の礎、沖縄平和祈念資料館を訪れました。また、SDG s 体験では選択したコースに分かれて洞窟に入ったり、比謝川をカヌーやクルーズ船で巡りながら沖縄特有の自然に触れることができました。

全生徒がルールや集合時間を意識して行動できたことが、この旅行の無事な終了につながったと実感しています。日頃からの御家庭でのご指導の賜物と感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



【生徒感想より】

・高校との交流プログラムでは、英語を介して複数の生徒と友達になることができました。音楽やスポーツを通して交流することも素晴らしい経験でしたが、最も深い繋がりを築けたのは、やはり言葉を通してだったと感じています。今回の旅行を通して、資源の大切さも改めて認識しました。グアムでは、飲料水の価格や発電事情から、水や電力が貴重な資源であることが肌で感じられました。水道水やシャワーの使用など、日本とは異なる生活様式に戸惑う場面もありましたが、同時に日本の恵まれた環境を再確認する機会にもなりました。この経験は、今後、資源を大切に生活していく上で大きな力となるでしょう。

・私が修学旅行で最も印象に残っているのは、現地の高校生との交流です。普段、学校で英語を勉強していますが、ネイティブスピーカーと実際に会話する機会は少ないため、この経験は非常に有意義でした。正直、自分の英語力に自信がありませんでしたが、学校で学んだ文法や単語だけでも十分に会話することができ、同年代ならではの楽しい交流もできました。嬉しさとともに、自信を持つことができました。以前は、英語の授業や他の人との交流で後ろ向きになりがちでしたが、今回、英語で会話をする楽しさを実感しました。これからは英語の勉強をもっと頑張り、もっと英語圏の人々と会話したいと思っています。

また、グアムの地元の人々は皆とてもフレンドリーでした。フィッシュアイやマイクロネシアモール、タモン地区の様々なお店で、店員さんが笑顔で話しかけてくれたのが嬉しかったです。初めて会ったとは思えないほど、友達のように接してくれたので、各地で一緒に写真を撮ったのも良い思い出です。日本とは異なるグアムの文化に触れ、新たな目標を見つけることができ、素晴らしい経験となりました。

・沖縄の交通機関であるゆいレールは、「繋がる」という意味が込められていると聞き、日本人と外国人観光客を繋ぐ、沖縄の象徴的な存在だと感じました。OIST（沖縄科学技術大学院大学）では、最先端の技術開発と国際協力の現状を目の当たりにし、日本の技術力の高さに感銘を受けました。万座毛の雄大な自然は、人間の力では作り出せない、自然の偉大さを改めて感じさせてくれました。

ひめゆり平和祈念資料館では、戦争の悲惨さを改めて認識しました。沖縄陸軍病院第3外科壕跡の慰霊碑に刻まれた、狭い壕の中で手足を失い、血まみれで苦しむ人々の様子を想像すると、胸が締め付けられました。そんな過酷な状況の中を生き抜いた人々の強さと、平和の尊さを深く考えさせられました。沖縄平和祈念公園では、数多くの慰霊碑に圧倒され、戦争の残酷さを改めて痛感しました。

今回の修学旅行を通して、沖縄が日本と海外の文化が融合した独特の場所であること、観光客が絶えず訪れる魅力、そして戦争の歴史を学ぶことができる貴重な場所であることを実感しました。沖縄でしか得られない貴重な経験と学びを、この修学旅行で得ることができました。

🌸1年生理数コースサイエンスツアー報告 -11月12日(火)~14日(木) -

11月12日(火)~14日(木)まで、1学年理数コースの生徒は、サイエンスツアーに行ってきました。1日目は大学訪問として東京工業大学（現在は東京医科歯科大学と合併し、東京科学大学）を訪問させていただきました。その後グループ研修で自分たちで立てた計画書にしたがって、東京近辺の大学を見学しました。2日目は全員で研究施設を訪問し、物質材料研究機構、JAXA、つくば実験植物園、高エネルギー加速器研究機構を訪問させていただきました。最終日は大学訪問、テーマ別研修として、筑波大学、理化学研究所（生物・化学系）、サイバーダイナミクス（医療・工学系）を訪問させていただきました。



【生徒感想文より】

- ・慶應義塾大学、東京大学へ行きましたが、私立、国立共にトップ校としてのキャンパスがありました。どちらも古くからの大学なので、歴史的な建物があって見所が多かったです。
- ・もし、HALがより広範囲で使用されるようになれば、医療はもちろん高齢者や妊婦など多くの人の支えになるような気がして、HALの可能性の大きさに驚いた。
- ・絶滅危惧種の植物があるビニールハウスに行った。予想より沢山の絶滅危惧種があり、大切にしたいと思った。
- ・ゲノム編集は興味深かった。受精卵からゲノムごと編集をしてしまうというのは、物凄い技術だと感じた。また、人間の生死に直接関わる分野なので大切だと思った。
- ・いろいろな施設に行ってきたさんの方向から物事を捉えることができた。そうすることで、自分の得意なことや苦手なことが明確になったので良かった。

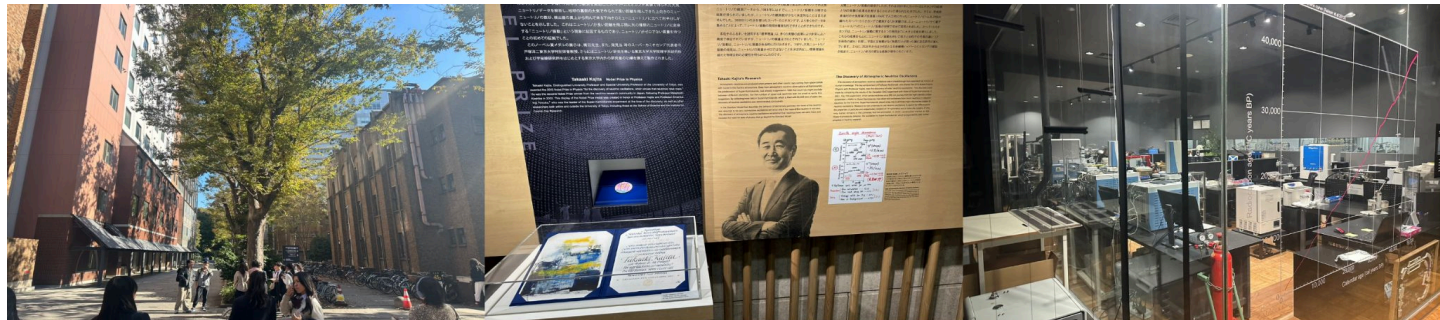
🌸1・3年生チャペルアワー 実施 -1年生:11月11日(月)/ 3年生:11月13日(水) -

1年生は、ノーサル神父様を講師に迎え「人間としての魅力」をテーマに、また3年生は、保久要神父様をお迎えし「弱さって悪くない？」をテーマにお話を伺いました。グループでの分かち合いを通して、個々の考え方の違いを共有でき、気づきをさらに深めることができました。キリスト教的人間観をふまえて人との関わり方や自分自身を見つめ直す機会となりました。



🌸 1学年特進コース キャンパスツアー報告 -11月13日(水) -

11月13日(水)に1学年特進コースの生徒は、キャンパスツアーに行ってきました。15HRと16HRのクラス単位に分かれ、15HRは早稲田大学、青山学院大学、上智大学に行き、16HRは早稲田大学、上智大学、東京大学を見学しに行ってきました。上智大学は現役大学生の視線で説明していただき、パンフレットでは得ることができない情報を得ることができました。今回の経験を通して、受験を意識した勉強にシフトしていただきたいと思います。



🌸 物故者追悼式 実施 -11月22日(金)放課後 -

カトリック教会では11月を“死者の月”とし、亡くなられた方を思い起こして祈りを捧げます。来賓の方々にもご参列いただいて実施いたしました。厳粛な雰囲気のもと、聖書朗読や共同祈願、献花が行われました。生徒と学校関係者皆で祈りを分かち合うことができる貴重な時間となりました。



🌸 スポーツデイ 開催 -11月26日(火)-

スポーツを通して心身のリフレッシュを図るとともに、協調性を育むことを目的として、スポーツデイを開催しました。今年度はグラウンドが使用できないため新たな競技が加わり、生徒会執行部の運営のもとで各種目、それぞれ白熱した対戦が繰り広げられました。各種目の試合結果は、以下の通りです。

バスケットボール：[男子] 🏆 1位 31HR 🥈 2位 36HR 🥉 3位 35HR

[女子] 🏆 1位 32HR 🥈 2位 35HR 🥉 3位 22HR

バレーボール： 🏆 1位 16HR 🥈 2位 36HR 🥉 3位 26HR

ドッジビー： 🏆 1位 27HR 🥈 2位 34HR 🥉 3位 35HR

モルック： 🏆 1位 16HR 神谷・倉田・篠崎チーム 🥈 2位 21HR 大場・藤本・山田チーム
🥉 3位 31HR 池谷・木下・駒野チーム

卓球： 🏆 1位 25HR 小杉・増田ペア 🥈 2位 13HR 鎌田・佐野ペア 🥉 3位 36HR 鈴木・原田ペア

アームレスリング：[男子] 🏆 1位 24HR 後藤さん 🥈 2位 35HR 鈴木さん 🥉 3位 13HR 鈴木さん

[女子] 🏆 1位 33HR 青野さん 🥈 2位 15HR 白井さん 🥉 3位 31HR 兵子さん

気配斬り： 🏆 1位 36HR ウィターナゲさん 🥈 2位 14HR 山本さん 🥉 3位 31HR 中村さん



🎄 クリスマスツリーの下で 開催 -11月27日(水)-

放課後に地域の方々をお招きし、クリスマスツリーの点灯セレモニーを兼ねた恒例のクリスマスイベント、「クリスマスツリーの下で」を開催しました。華やかにライトアップされたヒマラヤスギを前に、放送部による聖書朗読や学院長によるお祈り、PTAによるお菓子配り、吹奏楽部によるクリスマスコンサートが行われました。

ツリーのライトアップは12月25日(水)まで、毎日16時～21時を予定しています。



🎄 ステラサンクタクリスマスのお知らせ

第1部「吹奏楽コンサート」 / 第2部「聖誕劇」

出演：吹奏楽部・演劇部・ダンス部・放送部 ほか

会場：アクトシティ浜松中ホール

一般向け公演：12月23日(月)18:00開演

チケット：前売券 一般800円、小中学生500円

当日券 一般1000円、小中学生500円

＊前売券をご希望の場合は、学校事務室窓口(12/20まで)またはアクトシティチケットセンター(12/22まで)にてお求めください。

また、学校HPからネット予約もできます(12/20まで)。

＊未就学児の入場はご遠慮ください。



なお、在校生対象公演は12月24日(火)13:00開演となります。

🎄 第68回静岡県学生科学賞 科学教育振興委員会賞受賞

進学コース1 吉川遼さんが、県科学教育振興委員会賞を受賞し、11月16日県庁にて表彰式が行われました。

研究テーマ：家ではなしたチョウは庭に戻ってくるのか ～PART③～

吉川さんは、小学校1年生の時にキアゲハを幼虫から成虫まで育て、その時成虫の美しさに魅了されたとのこと。小学生のころから庭に来るチョウに関する研究を継続しており、毎年自由研究として提出していました。今回その成果が認められ、上記の賞を受賞しました。

学生科学賞の受賞者は、毎年静岡県内の理数科を持つ高校在籍者で占められています。その中で、吉川さんが大きな賞を受賞したことは本校にとって、とても誇らしいことです。

吉川さん、おめでとうございます。





12月の行事予定



2	月	45分授業 避難訓練 (7限)	20	金	終業式
3	火	期末試験	21	土	降誕祭 (準備・リハーサル)
4	水	期末試験	22	日	降誕祭 (リハーサル)
5	木	期末試験	23	月	降誕祭 (一般向け公演)
6	金	期末試験	24	火	降誕祭 (生徒向け公演)
7	土	入試説明会	25	水	成績不良者追試 2年生 冬期補講 3年生 特別日課
9	月	3年特進特別日課開始	26	木	成績不良者追試 2年生 冬期補講 3年生 特別日課
10	火	1・2年生体験授業 (LHR)	27	金	2年生 冬期補講 3年生 特別日課
12	木	1・2年生GTEC (1.2限)	28	土	休校日
14	土	入試説明会	29	日	休校日
18	水	家庭学習日	30	月	休校日
19	木	家庭学習日	31	火	休校日



1月の行事予定



1	水	休校日	17	金	【45分授業】面談週間 月曜日課
2	木	休校日	18	土	サタディプログラム後期⑤ 大学入学共通テスト
3	金	休校日	19	日	大学入学共通テスト
4	土	休校日	20	月	【45分授業】面談週間 3年生 午前登校開始
5	日	休校日	21	火	【45分授業】面談週間
7	火	始業式	22	水	【45分授業】面談週間
8	水	委員会	26	日	第3回 英検1次
13	月	【(祝)成人の日】	29	水	委員会
14	火	1年生進研模試ベネッセ総合学力テスト	30	木	マラソン大会
15	水	学年集会	31	金	3年生 特別日課
16	木	【45分授業】面談週間			



浜松聖星高等学校

TEL : (053)454-5376 FAX : (053)453-4719

<https://hamamatsu-seisei.jp/>

公式Instagram

も随時更新しております。ぜひご覧ください！

